



4月 園だより(3号)

認定こども園かおり幼稚園 2023年4月6日

「新しい布を織る」

いよいよ新学期が始まります。保護者の皆様には、お子様の乳幼児期を過ごす場として、かおり幼稚園を選んでくださったことにお礼を申し上げます。かおり幼稚園では、一人一人の子どもを神様からお預かりした、かけがえのない大切な存在として考えています。子どもたちの家族もまた大切な存在としてよき関係が持てるように願って、キリスト教保育をしております。

今年のキリスト教保育の年主題は「ともにつむぎだす～希望の中で～」です。人間の生涯の基礎が形成されるこの時期に、愛のある応答的な関りがとても大切になってきます。信頼関係が人間関係では重要です。私たちは保育者として、子どもたちの心持ちに共感しながら、一緒に遊び、生活し、子ども同士の関係をつなぎ、良い見本となり、心のよりどころとなりながら日々の保育を大切にしていきます。子どもたちがそれぞれの持っているその子らしさをまずは安心して出せるようにと願いながら保育をしていきます。

子どもが今年度新たに出会う環境や人間関係から刺激を受け、新たな布を織るように少しずつ関係を深めていけるようにと願っています。布を織るのには時間がかかりますし、繰り返しの作業も多く忍耐も必要です。子育ても同じようなものではないでしょうか？子どもたち一人ひとりの個性を生かし、主体性を重んじる中で、今年、かおり幼稚園はどのような布が出来上がるのか、楽しみに過ごしたいと思っています。

子どもたちは遊びの中で育ちます。皆様には是非、安心して「たくさん遊んでおいで」の言葉とともにお子様を送り出していただければ幸いです。気になることがございましたら、どんな些細なことでも伝えてください。

園長 加藤 真希子



～イースターエッグ～

キリスト教では、イエス・キリストの復活を祝うイースターがあります。今年は4月9日がイースターの日です。幼稚園(在園児)は13日にイースター礼拝を行います。3号のお友達は礼拝には参加をしませんので、是非、ご家庭で卵探しをお子様と一緒に楽しんでもらえたらと思います。

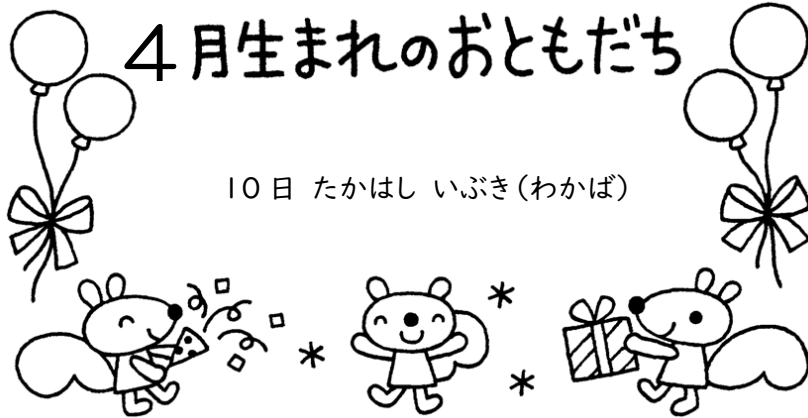
～イースターエッグの由来～

卵は固い殻に包まれ動けず、一見死んでいるようでありながら、殻を打ち破ってひよこが生まれてきます。この事が十字架にかかって亡くなられ、墓に葬られたのち三日目に蘇られたイエスキリストのイメージと重なります。その他にも、古代から「よみがえる新しい命」「永遠の命」などのシンボルとされてきました。古代ペルシャ・ギリシャ・中国では、春の祭りに卵を交換する習慣があったそうです。諸説ありますので調べてみてくださいね。



2023年度主題	ともにつむぎだす～希望の中で～
2023年度 主題聖句	キリストはおいでになり、遠く離れているあなたがたにも、また、近くにいる人々にも、平和の福音を告げ知らせられました。エフェソの信徒への手紙 2章17節
4月の主題	0歳児 はじめまして 1.2歳児 であう
4月聖句	子供たちをわたしのところに来させなさい。 マルコによる福音書10章14節

おたんじょうびおめでとう



提出物のお願い

- ・健康状況表
- ・緊急時の園児引き渡しカード
- ・緊急時連絡票(家庭数)
- ・学校安全保険同意書(新入园児のみ)
- ・ホームページ掲載について
- ・園児調査票(進級児のみ)

4月10日(月)までに記入の上、

ご提出をお願いいたします。

2023年度 教職員紹介

園長 加藤 真希子 副園長 古川 玲子 宗教主事 井石 彰
1・2号主任 鈴木 あゆみ 3号主任 九里 恵 事務主任 齋藤 智子
(年長)ひまわり組担任 小田桐 葵更 こすもす組担任 大澤 由佳
補助教諭 工藤 友恵 山吹 由子
(年中) ばら組担任 森山 愉美 ゆり組担任 山田 有希(ゆき)
補助教諭 鷹嘴 有希(ゆうき) 保育補助 島崎 朋子
(年少)すみれ組担任 橋本 望乃 たんぽぽ組担任 藤下 美奈
補助教諭 増田 奈美(ひとみ) 保育補助 村上一子
プレスクール担任 長谷川 幸子 補助教諭 東 直美
(2歳児)わかば組担任 大坂 久美 副担任 村上 香織 保育補助 野口 明子
(1歳児)ふたば組担任 小沼 まち子 補助教諭 西山 玖美 小倉 千鶴
(0歳児)つばみ組担任 渡邊 亜弥音 補助教諭 田村 早奈江
3号補助教諭 萌出 由喜子
養護教諭 清水 裕美 事務 藤原 輝恵 土曜日保育補助 岩木 奈津江
バスドライバー 中津川 元紀 前田 貢 東 泰民
バス添乗員 早川 雅美 今 朋子 大友 恵津子
清掃 小原 さとみ 種市 深雪

今年度も子どもたちのためにより良い保育を心掛けますのでよろしくお願いいたします。